

41

(1) くじの引き方は全部で ${}_{10}C_1=120$ (通り)。このうち、当たりくじを1本、はずれくじを2本引く引き方は ${}_{10}C_1 \cdot {}_{9}C_2=60$ (通り) であるから

$$p_1 = \frac{60}{120} = \frac{1}{2}$$

はずれくじを3本引くのは ${}_{10}C_3=20$ (通り) であるから、余事象を考えると、当たりくじを少なくとも1本引く確率は

$$p_2 = 1 - \frac{20}{120} = \frac{5}{6}$$

よって、当たりくじを引いたという条件のもとで、当たりくじが1本であるという条件付き確率は

$$\frac{p_1}{p_2} = \frac{3}{5}$$

(2) 箱からくじを1本引くとき

$$\text{当たりくじを引く確率は } \frac{4}{10} = \frac{2}{5}$$

$$\text{はずれくじを引く確率は } \frac{6}{10} = \frac{3}{5}$$

3回のうち、当たりくじを1回、はずれくじを2回引く確率は

$$q_1 = {}_{3}C_1 \cdot \frac{2}{5} \left(\frac{3}{5}\right)^2 = \frac{54}{125} \quad (3)$$

3回ともはずれくじを引く確率は

$$\left(\frac{3}{5}\right)^3 = \frac{27}{125}$$

であるから、当たりくじを少なくとも1回引く確率は

$$q_2 = 1 - \frac{27}{125} = \frac{98}{125} \quad (6)$$

(3) 1回目には当たりくじを引くとき、2回目にははずれくじを2本引くので、その確率は

$$\frac{4}{10} \cdot \frac{{}_{9}C_2}{{}_{9}C_2} = \frac{2}{5}$$

1回目にははずれくじを引くとき、2回目には当たりくじとはずれくじを1本ずつ引くので、その確率は

$$\frac{6}{10} \cdot \frac{{}_{9}C_1 \cdot {}_{8}C_1}{{}_{9}C_2} = \frac{8}{25}$$

よって、当たりくじが1本だけである確率は

$$r_1 = \frac{2}{5} + \frac{8}{25} = \frac{34}{75} \quad (7)$$

←くじはすべて異なるものと考える。

←余事象の確率。

←条件付き確率。

←反復試行の確率。

$\begin{cases} \bigcirc \times \times & \bigcirc : \frac{2}{5} \text{ (引)} \\ \times \bigcirc \times & \times : \frac{3}{5} \text{ (外れ)} \\ \times \times \bigcirc & \end{cases}$

← $\bigcirc - \times$

← $\times - \bigcirc$

1回目にははずれくじを引く、2回目にははずれくじを2本引く確率は

$$\frac{6}{10} \cdot \frac{{}_{9}C_2}{{}_{9}C_2} = \frac{1}{5}$$

よって、当たりくじを少なくとも1本引く確率は

$$r_2 = 1 - \frac{1}{5} = \frac{4}{5} \quad (2)$$

当たりくじを引いたという条件のもとで、当たりくじが1本だけであるという条件付き確率は

$$\frac{r_1}{r_2} = \frac{17}{30} \quad (3)$$

(4) $p_1=0.5$, $q_1=0.432$, $r_1=0.453$ ……であるから

$$p_1 > r_1 > q_1 \quad (1)$$

$p_2=0.833$ ……, $q_2=0.784$, $r_2=0.8$ であるから

$$p_2 > r_2 > q_2 \quad (1)$$

42

(1) A, Bそれぞれグー, チョキ, パーの3通りの手の出し方があるから、2人の手の出し方は計3²通り。

Aが勝つ手の出し方は

(Aの出す手, Bの出す手)

= (グー, チョキ), (チョキ, パー), (パー, グー)

の3通りある。

よって、Aが勝つ確率は

$$\frac{3}{3^2} = \frac{1}{3} \quad (4)$$

同様に、Bが勝つ確率も $\frac{1}{3}$ であるから、2人で1回ジャンケンをしてどちらかが勝つ確率は $\frac{1}{3} + \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$

したがって、余事象を考えて、あいこになる確率は

$$1 - \frac{2}{3} = \frac{1}{3} \quad (5)$$

(2) A, B, Cそれぞれグー, チョキ, パーの3通りの手の出し方があるから、3人の手の出し方は計3³通り。

A1人だけが勝つ手の出し方は

(Aの出す手, Bの出す手, Cの出す手)

= (グー, チョキ, チョキ), (チョキ, パー, パー),

(パー, グー, グー)

← $\times - \times$

←あいこになるのはA, B 2人が同じ手を出すときであるから、確率は $\frac{3}{3^2} = \frac{1}{3}$